

# 加波山事件関係資料(所蔵)目録

国立国会図書館憲政資料室  
2011.3 PDF作成

## 【凡例】

※ 史料は、Ⅰ書簡の部、Ⅱ書類の部、Ⅲその他に大別した。

※ Ⅰ書簡の部では、1小針重雄、2小針鎮平、3第三者間とし、1、2では、それぞれ発信、受信別に分類した。各分類内では、小針重雄発信・小針鎮平発信・第三者間の書簡は受信者の、小針重雄受信・小針鎮平受信の書簡は発信者の五十音順にならべた。なお、同一発信者の書簡は日付順にならべた。

※ Ⅱ書類の部、Ⅲその他では、日付順にならべた。

※ 標題は原則として原標題によるが、資料に標題のない場合は、適宜〔 〕で付した。

※ 作成(差出)者は、推定可能なものについては〔 〕で記述した。肩書等がある場合には、人名の後に( )で記した。

※ 年号は元号で表記した。年代推定が可能なものについては、〔 〕で記述した。消印により年代を比定したものは、( )で記入した。

※ 記述法は、ペン書き→「ペン」、鉛筆書き→「鉛筆」、毛筆→「墨書」、活版、活字、謄写版、と表記した。

※ 封筒は、複数ある場合は点数を表記し、製造者が分かる場合には( )で記した。

※ 附属は、資料に添付されていたものを記した。

※ ホチキス・クリップ類は可能な限り除去した。ただし、除去についての記述はしなかった。

## 【目次】

I 書簡の部	1
1. 小針重雄関係	1
(1) 小針重雄発信	1
(2) 小針重雄受信	7
2. 小針鎮平関係	9
(1) 小針鎮平発信	9
(2) 小針鎮平受信	10
3. 第三者間	38
II 書類の部	46
III その他	51

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
<b>I 書簡の部</b>												
<b>1. 小針重雄関係</b>												
<b>(1) 小針重雄発信</b>												
資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
1	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	13	2	22	1	通	墨書	封筒	古河より本郷までの旅程と、下宿決定のこと。在学中の仕送り金額について。
2	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	13	3	29	1	通	墨書	封筒	金五郎氏大患、叔母東京見物の案内、金円送付について。
3	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	13	4	4	1	通	墨書	封筒	須賀川在学中購求し医科全書、須賀川宝来屋預置につき同所連絡後送付願い。三城目村叔母上京について。
4	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	13	4カ	21	1	通	墨書	封筒	筑前屋力蔵面会のこと、仲西氏御申越し金円落手のこと。糸入り単物及び袴所望のこと、済生学舎月報送付願いほか。
5	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	13	5	2	1	通	墨書		下宿先住所通知。大学医学部試験のこと。
6	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	13	9	27	1	通	墨書	封筒	仲西力蔵氏より金四円領収のこと。朝野新聞送付についてなど。別信(朝野新聞休刊日について)1枚

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
7	小針鎮平宛小針重雄書簡(封筒)	小針重雄	小針鎮平	[明治]	13	10	14	1	通	墨書		封筒のみ。
8	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	13	12	2	1	通	墨書 (朱筆)	封筒	医学部月謝金六円および客月分月報催促。
9	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	[明治]	[13~ 15カ]	2	12	1	通	墨書 (朱筆)		梅見の際作成した漢詩。三城目伊藤重郎次帰国につき為三郎より御聞取のこと。前欠カ。
10	[断簡]	[小針重雄]		[明治]	[13~ 16カ]			1	通	墨書		前後欠。2枚目のみ。在学証書の副保証人について。在学証書写しあり。
11	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	[明治]	[14~ 15カ]	10	4	2	通	墨書		下宿料金四円送付願ひ。副伸1通同封(住居について)。
12	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	[明治]	[14~ 15カ]	10	15	1	通	墨書	封筒	医料全書解剖篇十二日着、代金三円十五銭明日または明後日迄に送付願ひ。龍寄村小林房藏去十一日賊盜遭難のこと。
13	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	[明治]	[14~ 15カ]	10	21	1	通	墨書	封筒、 宝来屋 太平受 取書1 枚	医料全書代金友人より借用につき金円送達願ひ。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
14	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	[明治]	[14~15カ]	10	24	1	通	墨書	封筒	過日書中全書請取書封入のこと。月俸金送付願。今明日中参議兼内務卿伊藤博文公開成山へ御出張に付病院にも立寄のため内外舎ならびに病院掃除のこと。福島県下病院改組につき須賀川人民沸起のこと。
15	[小針鎮平宛小針重雄書簡]	[小針重雄]	小針鎮平	[明治]	[14~15カ]			1	通	墨書		医学修行抛擲について。後欠。
16	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	17	10	16	1	通	墨書		本月五日午後五時国事犯事件に付遠州浜松ニ於テ捕縛、同八日東京ニ護送セラレ当所へ拘留のこと。衣服差入願い。
17-1	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	18	2	5	1	通	墨書	封筒(鍛冶橋監獄)	金壹円五拾錢シャツ壹枚心理学壱部差入願。大高末時佐藤宗松加藤宗七へ差入物之義ハ金円ヲ以テ御依頼のこと。東京鍛冶橋監獄分署在監人書信紙。17-2を同封。
17-2	[通信聞届書]	鍛冶橋監獄分署	小針鎮平	明治	18	2	12	1	状	活版・墨書		在監人小針重雄。17-1に同封。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
18-1	大高末時・佐藤宗松宛小針重雄書簡	小針重雄	大高末時・佐藤宗松	明治	18	2	25	1	通	墨書	封筒 (鍛冶橋監獄分署)	実家より金円取寄の上金壹円シヤツ壹枚書籍壹式部差入願ひ。金円ヲ以テ諸君へ御依頼の件愚父へ通信済に付御取計懇願。18-2~4を同封。
18-2	〔通信聞届書〕	鍛冶橋監獄分署	大高末時・佐藤宗松	明治	18	3	2	1	状	活版・墨書		在監人小針重雄。18-1に同封。
18-3	〔通信聞届書〕	鍛冶橋監獄分署	大高末時・佐藤宗松	明治	18	3	30	1	状	活版・墨書		在監人小針重雄。18-1に同封。
18-4	〔通信聞届書〕	鍛冶橋監獄分署	真部喜一	明治	18	4	16	1	状	活版・墨書		在監人小針重雄。18-1に同封。
19	田代季吉宛小針重雄書簡	小針重雄	田代季吉	明治	18	5	28	1	通	墨書		北田正董氏弁護のこと承知。北田氏と通信のため住所確報願う。有益なる書籍差入れ願ひ。東京鍛冶橋監獄分署在監人書信紙。
20	小林維光・伊藤重郎次宛小針重雄書簡	小針重雄	小林維光・伊藤重郎次	明治	18	6	12	1	通	墨書		玉篇字引老冊、書籍一二部差入れ願ひ。本所区柳島町七番地寄留セラル同県人大高末時、田代季吉、佐藤宗松等諸氏他有志日頃差入其他万事之取計致具に付御帰県前同所お尋のこと。東京鍛冶橋監獄分署在監人書信紙(検事庁義幹印あり)。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
21	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	18	9	4	1	通	墨書	封筒 (鍛冶 橋監獄 分署)	事件公判之義モ児ガ弁護 ハ代言人北田正董君致呉 筈、不日開廷のこと。金 壺円送付願。東京鍛冶橋 監獄署在監人書信紙。
22	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	18	9	9	1	通	墨書	封筒 (鍛冶 橋監獄 分署)	客年四月岩瀬郡柄之内村 小磯多作之財産ニ対ス少 子ヨリ同郡白子村船戸長 添田文之助へ公証担予願 被置候件ほか。東京鍛冶 橋監獄署在監人書信紙。
23	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	19	2	17	1	通	墨書	封筒 (警視 庁鍛冶 橋監獄 分署)	茶畑名義換手続のこと。 金五十銭など送付願。矢 部重高氏より書物受取の こと。東京鍛冶橋監獄署 在監人書信紙。
24	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	19	3	18	1	通	墨書	封筒 (東京 監獄本 署)	近日大審院開廷につき代 言人北田正董御訪問のこ と。茶畑地券書換のこ となど。
25	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	19	4	15	1	通	墨書	封筒 (東京 監獄本 署)	昨年中歌舞伎村小林盛房 ヨリ買受候茶畑壺町余歩 地券書換之儀について。 東京鍛冶橋監獄署在監人 書信紙。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
26	浦田治平宛小針重雄書簡	小針重雄	浦田治平	明治	19	7	10	1	通	墨書		上告趣意書御認につき 礼。大審院之宣告書謄写 の上送付願ひ。今般之上 告ニ付テモ趣意拡張弁明 書差出方及上告代言人と して大審院へ御出頭之義 他尽力御取計のこと。
27	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	19	7	15	1	通	墨書	封筒 (東京 監獄本 署)	本日八日代言人浦田治平 君より今般の上告趣意書 送付につき至急長尾永次 郎に謄写為致控書御送付 のこと。天道溯書壱冊御 送付願ひか。
28	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	19	7	22	1	通	墨書		昨廿一日北田正董代言人 届大審院へ差出に付、本 月十四日当監獄署へ御下 付の該書北田君へ持参、 趣意拡張弁明書認方依頼 のことほか。東京鍛冶橋 監獄署在監人書信紙。
29	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	19	8	7	1	通	墨書	封筒 (東京 監獄本 署)	本月十四日小子より大審 院へ上告趣意拡張弁明書 奉呈に付、同書写代言人 へ相渡し、弁論の参考に 致したく、同書類至急当 監獄へ御下附願候。東京 鍛冶橋監獄署在監人書信 紙。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
30	真部喜一・小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	19	8	14	1	通	墨書	(東京監獄本署)	本月十二日大審院上告棄却了承。哀訴手續至急被下こと。東京鍛冶橋監獄署在監人書信紙。
31	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	19	8	16	1	通	墨書	封筒 (東京監獄本署)	家督相続之義ほか各種依頼。在監人書信紙。
32	小針鎮平宛小針重雄書簡	小針重雄	小針鎮平	明治	19	8	31	1	通	墨書	封筒 (東京監獄本署)	妹タカに家督相続之義定めたきことほか。東京鍛冶橋監獄署在監人書信紙。
33	渡辺(兄)宛小針重雄書簡	小針重雄	渡辺(兄)			9	22	1	通	墨書		足下の不通を問う。愚書ヲ貴見せられ感ずる所在て貴報あらば幸甚。
<b>(2)小針重雄受信</b>												
34	小針重雄宛五十嵐武彦・三浦文次書簡	五十嵐武彦・三浦文次	小針重雄	明治	(16)	7	19	1	通 (葉書)	墨書		河野広体氏モ昨日着京当初ニ投宿致居候間御都合次第御来臨被成候。追而今日兼テ鶴首シ待受ケタル高等法院ノ公判開廷ニ付傍聴トシテ出院午后一時帰宿仕候。明日モ早朝ヨリ出院之積リニ有之候。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
35	小針重雄宛川本茂次郎書簡	川本茂次郎	小針重雄	(明治)	(14)	8	18	1	通	墨書	封筒	スルガ陸羽七州会議につ いて。スルガ七州ニ一 大政党ノ幡旗ヲ翻シ以テ 陸羽人士ノ向背ヲ決セシ ムヘキナリ。
36	小針重雄宛河野広体書簡	河野広体	小針重雄	明治	(17)	8	9	1	通	墨書	封筒	御面談仕度儀有之。来ル 十五日までニ白河へ御繰 合之上御出張被下度小生 ハ十三四両日之内ニ白河 へ出行可仕候。
37	小針重雄宛河野広体書簡 (封筒)	河野広体	小針重雄	[明治]		(8)	(31)	1	通	墨書		封筒のみ。
38	小針重雄宛内藤魯一書簡	内藤魯一	小針重雄	[明治]	17	7	31	1	通 (葉書)	墨書		拙ハ目下吾党ノ寄附金よ り成立タル有一館(文ヲ 講シ武ヲ演スルノ場)主 幹ノ任ヲ委託セラレ不省 其任ニ当ラサルモ日々勉 励いたし候次第ナレハ他 ニ如何ナル妄説ヲ唱ル者 アルモ御疑無之様いたし 候事ニ候。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
39	小針重雄宛春山伝蔵書簡	春山伝蔵	小針重雄	(明治)	(17)	9	5	1	通	墨書	封筒 メモ1枚	却説極内ニ秘密ニ近ノ件御聞合及御依頼候。尤モ大至急ヲ要シ候儀ニ付此事ハ他人ニ一切御触シ無之様奉願候。白河ヨリ四里程離レ矢吹ヨリ六里程離レ東南ニ当リ金山トカ申処ニ石崖相出テ候山有之現ニ其石崖ハ持参仕居候得共其石炭借工カ又ハ試堀人ハ何国何所何輩ナルヤ。極秘密ニ大至急御手蔓ヲ以テ御聞合之上拙生迄御通知相願度抑モ秘密ヲ要スル儀ニ付本書ハ御一覽之上ハ御火投被下度候。
40	小針重雄宛町田政方書簡	町田政方	小針重雄	[明治]		11	9	1	通	墨書	封筒	お預りの時計修理完了のこと。
<b>2. 小針鎮平関係</b>												
<b>(1) 小針鎮平発信</b>												
41	保川与平・長尾半治郎宛小針鎮平書簡	小針鎮平	保川与平	(明治)	(19)	(7)	(25)	1	通 (葉書)	墨書		去ル廿日真部ほか四名にて弁護人へ弁明書提出の処本日小田弁護人ほかと集会。七月廿四日時事新報掲載記事写。
42	小針於勢以宛小針鎮平書簡	小針鎮平	小針於勢以	(明治)	(19)	9	13	1	通	墨書	封筒	近況報告。重雄実行の日を待ち居候…。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
43-1	鯉沼九八郎宛小針鎮平書簡	小針鎮平	鯉沼九八郎	[明治]	[33]	3	15	1	通	墨書		朝鮮人李斗璜氏文墨会好評に付第四回開催。貴君等に御尽力願う。
43-2	雪岳先生潤筆額	有志者		[明治]	[33]			1	状	活版		朝鮮国正三品前訓練隊大隊長李斗璜氏揮毫値段など。
43-3	朝鮮国正三品前訓練隊大隊長李斗璜氏来幅揮毫	岩代福島文墨会		明治	33	2		1	状	活版		李斗璜文墨会広告。
44	近藤徳次宛小針鎮平書簡	小針鎮平	近藤徳次	(明治)	(40)	12	17	1	通 (葉書)	墨書		問合せ回答。小針家系図のこと。領徳碑関係カ。
45	河野宛小針鎮平書簡	小針鎮平	河野			3	3	1	通	墨書		議會中加波山事件死者之為提出之件ハ如何成り候哉…。
<b>(2) 小針鎮平受信</b>												
46	琴田・小針・横山宛赤井重十郎書簡	赤井重十郎	小針鎮平	[明治]	[19]	10	2	1	通	墨書	封筒	此度新聞上ニ於テ閱見致候処琴田小針兩名本日死刑執行黄泉之客と相成候由嚙御悼佛至りと奉察候。…何卒御尊体ニ於テ御障無之様御尊体ヲ大切ニ被成下度願候。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
47	小針鎮平宛あけぼの舎書簡	あけぼの舎	小針鎮平	(明治)	19	8	14	1	通	墨書	封筒	本月二日出の信書迄相達候得共其後更に御報無之御宅へ手形入書状差出候モ有之候哉…。封筒に「栄二」の印あり。「西白河郡」罫紙。
48	小針鎮平宛畔蒜勘四郎書簡	畔蒜勘四郎	小針鎮平	明治	36	3	9	1	通	墨書	封筒	拝啓陳者過日御依頼之塩田三郎君の御送書昨日確に本人の許へ直送仕小生の目前にて開封仕…。
49	小針鎮平宛畔蒜勘四郎書簡	畔蒜勘四郎	小針鎮平			3	1	1	通	墨書	封筒	久々御無音之段不悪御海容被成下度候、陳者昨年在隊之砌り御地へ出張之節者一方ならぬ御厚恩に預り千万難有御礼申上候、扱其後も度々御伺可申と存居候へ共何分多忙に取紛れ候まゝ何事も不行届之段幾重にも御用捨願上候…。
50	真部喜一・小針鎮平・渡辺龍蔵宛荒井磯次郎・藤田善次郎書簡	荒井磯次郎	小針鎮平	(明治)	19	9	6	1	通	墨書	封筒	横山信六君久敷入獄之処既ニ裁判確定被成然ニ邦家之為刑壇ニ上ルヲ得ス其処被成病死候旨一層不堪興嘆驚愕罷在候。
51	琴田適窓・小針鎮平・真部喜一宛有島勤之助書簡	有島勤之助	小針鎮平	明治	19	10	15	1	通	墨書	封筒	是ニ依テ廟費諸員ノ関心ヲ喚起シ人權ノ貴重スベキニ到リ国政ヲ改良セシメハ死テ無光有ル処以ナラスヤ。感愧ノ至リ菲オヲ顧ミス一翰ヲ呈シ以筆ス。
52	小針鎮平宛安瀬敬蔵書簡	安瀬敬蔵	小針鎮平	明治	36	6	22	1	通	墨書		品物の礼状。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
53	小針鎮平宛安瀬敬蔵書簡	安瀬敬蔵	小針鎮平	明治	37	10	13	1	通	墨書		礼の書類訂正の件。初茸の礼状。
54	小針鎮平宛小井隆吉書簡	小井隆吉	小針鎮平	(明治)	(19)	7	17	1	通	墨書	封筒	重雄死骸処分について。
55	小針鎮平宛小井隆吉書簡	小井隆吉	小針鎮平	[明治]	19	10	14	1	通	墨書	封筒	本月二日刑執行につき見舞い。
56	小針〔鎮平〕宛小井〔隆吉〕書簡	小井隆吉	小針鎮平	[明治]	[33~39]		28	1	通	墨書		福島県知事、書記官の調査報告。
57	小針鎮平宛板垣退助・河野広中・龍野周一郎・溝口市次郎・宮崎宣政・中西幸猪書簡	板垣退助・河野広中ほか	小針鎮平	明治	24	9	29	1	通	墨書		先般当地を訪れた際の歓待に対しての礼状。16日帰京のこと。
58	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	(明治)	(34)	10	7	1	通	墨書	封筒	写真入箱について。
59	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	(明治)	(34)	10	17	1	通	墨書	封筒	河野広体来訪写真入レの御話も有之候間貴老ニ御喧会被置キ候旨答置キタル次第ニ候。御土産の茸の礼。
60	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	[明治]	34	10	22	1	通	墨書		拝啓兩三日旅行昨日帰宿御手紙拝見直呈奥様ニ御要請の事問合セ申候処知名の士よりの来書ハ多ニ有之候へ共皆反古トシテ使用シ尽シ今ハ一封モ無之…。封筒とも装丁。
61	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	(明治)	(44)	1	9	1	通	墨書	封筒	自家製柿奈良漬送付の礼状。
62	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	(明治)	44	10	9	1	通	墨書	封筒	初茸送付の礼状。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
63	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	(大正)	(1)	(9)	(19)	1	通	墨書	封筒	初茸送付の礼状。明治天皇に関する御記事掲載の太陽臨時増刊雑誌読みたるに御座候へども別封郵便致候間御覽被下度…。
64	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	(大正)	(2)	9	19	1	通	墨書	封筒	先日御話の文晁画曳舟之国別茶湯用屏風形二葉を今朝將に受取候間御安神被下度候。小生の友人も多数有之折々一見をも乞ふニ価格の儀は決定致度候考居候。
65	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	(大正)	(2)	10	6	1	通	墨書	封筒	梨送付の礼状。
66	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	(大正)	(3)	9	27	1	通	墨書	封筒	御珍藏ノ二軸ソ夫々友人達へ示シ購入乃申込候処品ハ誠ニ結構なる物ニ候へ共東京は目下密盜流行中の事なればとて望人無之折角の事ニ候へ共只今は一寸向ヶ先無之其内望人アリ次第情報可申上候間一先右二軸共小包郵便ヲ以御返却仕候…。
67	小針鎮平宛井上敬次郎書簡	井上敬次郎	小針鎮平	(大正)	(5)	11	7	1	通	墨書	封筒	初茸送付の礼状。ついては海苔一缶御贈申上候。
68	小針鎮平宛入江書簡	入江	小針鎮平					1	通	墨書		筑前来訪について。品川先生親筆について。封筒に「品川先生書面在中」とあり。封筒とも装丁。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
69	小針鎮平宛栄二書簡	栄二	小針鎮平			9	2	1	通	墨書	封筒(曙舎)	其地ノ模様ノミ要事書報知アルカ、午前十時頃迄ハ相待チ居候…。
70	真部喜一・小針鎮平宛遠藤老太郎書簡	遠藤老太郎	小針鎮平	[明治]	(19)	(9)	(8)	1	通(葉書)	墨書		本日五日之日ニ新聞ニ同日執行云々ト」あり。貴君方ニテ都合御聞合被下度し。
71	小針鎮平宛大内達三郎	大内達三郎	小針鎮平	(明治)	(43)	11	25	1	通	墨書	封筒、帝国鉄道庁小荷物切符1枚	製茶発送延引について詫び、本日発送のこと。
72	小針鎮平宛大木十扇カ書簡	大木十扇カ	小針鎮平	[明治]	24	12	1	1	通	墨書		矢吹学校之御礼ニ付御内話之趣今般其筋へ内諾相成候処村方厚定之候へハ至極結構ナル事ニテ好都合之次第ナレトモ行在所ニ充ツルコトハ如何可有之哉…。封筒とも装丁。
73	小針鎮平宛大木十扇カ書簡	大木十扇カ	小針鎮平			4	22	1	通	墨書		陳者今回ハ御用都合ニテ出張不致候処貴意ニ懸ケラレ…。封筒とも装丁。
74	小針鎮平宛 [大木] 十扇カ書簡	大木十扇カ	小針鎮平			7	3	1	通	墨書		向暑之節益御健勝奉賀候。陳者当春御申越之絹甚延引恐入候…。
75	小針鎮平宛大木代吉書簡	大木代吉	小針鎮平			2	13	1	通	墨書	封筒	予約出版書籍の件一部加入のこと。
76	小針鎮平宛大野峰治書簡	大野峰治	小針鎮平	[明治]	(36)	3	17	1	通	墨書		只今小林氏ノ面会相伝度候処何時御出被下候とも差支無之候とも…。封筒とも装丁。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
77	小針鎮平宛岡部農場書簡(封筒)	岡部農場	小針鎮平			1	14	1	通	墨書		封筒のみ。上下左切落し。
78	小針鎮平宛岡部農場書簡	岡部農場	小針鎮平			8	14	1	通	墨書		
79	小針鎮平宛加藤平四郎書簡	加藤平四郎	小針鎮平	[明治]	(40)	6	24	1	通	墨書	封筒	早速拝趨拝顔候処今夕帰国之御紙面ニ接候次第、乍残念此度ハ失礼仕候…。谷中墓地住所問合せ等。
80	小針鎮平宛加波山事件殉難志士追悼会發起人書簡	加波山事件殉難志士追悼会發起人	小針鎮平	明治	41	3		1	通	活版	封筒	加波山事件殉難者23回忌追悼法会案内。芝区愛宕町青松寺にて。封筒に「門奈」の印あり。
81	小針鎮平・御家族宛加波山事件殉難志士追悼会發起人書翰	加波山事件殉難志士追悼会發起人	小針鎮平	明治	41	3		1	通	活版	封筒	23回忌追悼法会案内。芝区愛宕町青松寺にて。
82	小針鎮平宛香山角左衛門書簡	香山角左衛門	小針鎮平	[明治]	[29~40]		2	1	通	墨書		小生儀今度伊東男爵ニ随ひ当地て出獵任候得とも此頃は徒らに室内之蟄居罷在候も男爵殿之傍らを放さざる故乍思参上も難致失礼ニ打過候…。
83	小針鎮平宛苧宿仲衛書簡	苧宿仲衛	小針鎮平	明治	(21)	(10)	(6)	1	通 (葉書)	墨書		故重雄君之建碑式本月九日御執行ニ付御招待ニ到り候処同日より委員会ニ付出場難遺憾無限候。
84	小針鎮平宛河原有儀書簡	河原有儀	小針鎮平		37	10	18	1	通	墨書		過般倅参館御饗応奉多謝候、今回は画帖御製作就而は書類御所望愈ニ応し選別送呈仕候…。封筒とも装丁。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
85	真部喜一・小針鎮平・琴田適窓宛監獄本署書簡	監獄本署	小針鎮平	明治	19	10	2	1	通	墨書	封筒 (東京監獄本署)	本日午前第七時監獄市ヶ谷分署ニ於テ死刑執行候条死体引取度候ハ、同分署へ速ニ可願出候也。警視庁監獄本署郵紙。
86	小針鎮平宛北川良慎書簡	北川良慎	小針鎮平			9	26	1	通	墨書		明日宇都宮ヨリ一ト先帰国来ル三日上京一週間滞在ノ積候…。封筒とも装丁。
87	真部喜一・小針鎮平・池上新蔵・渡辺龍蔵宛北田正董書簡	北田正董	小針鎮平	(明治)	(19)	10	2	1	通	墨書	封筒	加波山事件刑執行につき見舞い。
88	小針鎮平宛北島三次郎書簡	北島三次郎	小針鎮平	明治	18	10	4	1	通	墨書	封筒	牧ノ内か岡ノ内ノ親ノ内ニて近々出京のこと。兄尚一郎のこと。
89	小針鎮平宛北島三次郎書簡	北島三次郎	小針鎮平	明治	19	7	30	1	通	墨書	封筒	兄尚一郎についてほか。
90	小針鎮平宛北島尚一郎書簡	北島尚一郎	小針鎮平	明治	19	7	24	1	通	墨書		本月廿二日主刑満期に付引取願ひ。 東京監獄石川島分署在監人書信紙。
91	小針鎮平宛北島尚一郎書簡	北島尚一郎	小針鎮平	明治	19	8	23	1	通	墨書	封筒 (監獄石川島分署)	私儀監視中引取之被下度段過般御依頼御申置候処今以テ何等之御返事無之ニ付至急有無之御返書有之度此段御依頼為候也。監獄石川島分署在監人書信紙。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
92	小針鎮平宛北島尚一郎書簡	北島尚一郎	小針鎮平	明治	19	9	24	1	通	墨書	封筒 (監獄 石川島 分署)	私儀監視中引取之件につき佐々木忠次郎方へ引取之件御依頼被下候由御申聞相成難有奉存候。監獄石川島分署在監人書信紙。235-1、235-2同封。
93	小針鎮平宛熊川議長書簡	熊川議長	小針鎮平			4	18	1	通	墨書		田村郡長任命につき挨拶。
94	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	明治	22	2	24	1	通 (葉書)	墨書		礼状。去十七日当地へ着廿一日夫れ夫れ帰宅。
95	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	明治	(26)	10	5	1	通	墨書	封筒	初茸送付の礼状。去七月リウマチスに罹り爾来引籠治療中ニ御座候得共今ニ全快不得困却罷在候。
96	小針鎮平宛河野広中ほか書簡	河野広中ほか7名	小針鎮平	明治	32	11	25	1	通 (葉書)	活版		田母野秀顕十七回忌法会案内。
97	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	明治	(36)	3	7	1	通	墨書	封筒	当選報告と祝辞の礼状。
98	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	明治	(41)	7	29	1	通	墨書	封筒	あんず味噌漬送付の礼状。120を同封。
99	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	明治	(42)	10	7	1	通	墨書	封筒	初茸の礼状。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
100	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	明治	43	3	6	1	通	活版	封筒 (立憲国民党創立準備事務所)、立憲国民党宣言1枚、立憲国民党結党式案内(立憲国民党創立委員)1枚、証書案(河野広中会長推薦の件)1枚	「至急」とあり。立憲国民党結党式案内の件。、立憲国民党綱領1枚
101	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	明治	44	10	5	1	通	墨書	封筒	初茸の礼。先日の県会議員選挙に就ては種々御配慮被下御蔭様を以遠藤氏も首尾能当選之栄候段奉深謝候…。
102	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	(明治)		10	21	1	通	墨書		初茸の礼状。封筒なし。
103	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広中・広体	小針鎮平	明治		10	24	1	通	墨書		初茸の礼。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
104	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(1)	9	21	1	通	墨書	封筒	女中の件ニ付種々御厚配を蒙り千万難有奉深謝候。陳者くめ出家ニ付旅費等御立替被成下候事と奉存候。就而者何程相納候而宜敷候哉誠ニ乍御手数御一報被下候様御願上候。
105	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(1)	10	13	1	通	墨書	封筒	女中の件ニ付御立替金御指示相願候処委細御申越被下御証書御封入正ニ落手仕候。御引替被下御金五円之郵便為替ニて御送り申上候間乍御手数御受取可成下候。
106	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(1)	9	11	1	通	墨書	封筒	陳者今回女中之儀ニ付御願申上候御繁忙之際種々御配慮被成下早速委細御申越被下千万難有奉篤謝候…。
107	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(2)	2	16	1	通	墨書	封筒	品物の礼状。令息滞京中御構不申上失礼のみ奉謝候。
108	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	[大正]	[3]	5	1	1	通	墨書	封筒	第31回議會報告書10部送付のこと。163を同封。
109	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	3	10	2	1	通 (葉書)	墨書		豫て御依頼之義甚延引仕候へ共相認開封にて差上候間御落手被下度候。
110	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	4	11	23	1	通 (葉書)	墨書		大嘗祭御机代物送呈のこと。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
111	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	(大正)	(4)		26	1	通	墨書	封筒	書簡なし。米と芥子同封。封筒に「高品見本」とあり。封筒裏に「農商務大臣官舎」の朱印あり。
112	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(5)	2	29	1	通	墨書	封筒	酒粕送付の礼状。
113	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(5)	3	7	1	通	墨書	封筒	品物送付の礼状。尚花籠之義二付大谷氏へ電話にて一応御覧之上御求め相成候申上候処…。
114	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	5	5	15	1	通(葉書)	墨書		新茶送付について。
115	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(5)	10	15	1	通	墨書	封筒	初茸送付の礼状。162を同封。
116	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(5)	10	23	1	通	墨書	封筒	柿送付の礼状。
117	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(6)	8	17	1	通	墨書	封筒	見舞いの礼状。
118	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平	大正	(7)	1	5	1	通	墨書	封筒	酒滓送付の礼状。
119	小針鎮平宛河野広中書簡(封筒)	河野広中	小針鎮平	大正	(7)	(3)	(10)	1	通	墨書		封筒のみ。
120	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平			2	19	1	通	墨書		酒粕送付の礼状。98に同封。
121	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平			7	18	1	通	墨書	封筒	今回勲等陞叙之恩命を排し候処御祝詞を辱し難有奉謝候。147を同封。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
122	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平			7	26	1	通	墨書		鶏卵送付の礼状。扱御申越之写真之義ハ先般差上候ものより大きく写したも有之候ニ付其分を差上可申候間御了承被下度候。
123	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平			8	26	1	通	墨書	封筒	選挙当選報告と礼状。
124	小針鎮平宛河野広中書簡	河野広中	小針鎮平			9	2	1	通	活版		県会議員選挙切迫のところ大分県遊説のため帰県できないので諸君の協力を仰ぎたきこと。
125	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	28	12	30	1	通	墨書		餞別の礼。渡米について。上部破れあり。
126	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	28	8	4	1	通	墨書		近況報告等。
127	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	(34カ)	6	8	1	通	墨書		土産の礼。クヅ少々病人へ差上たく通運へ托す…。
128	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	35	4	18	1	通	墨書	封筒、墓所地図(墨書)1枚	星氏の件ハ同夫人に面会致候処墓地は日当りあしき成木無覚束趣、就は折角の御厚志に付親族とも一応承諾回答可致旨に返事有之候。尚昨日桜樹は受納致候事に相談決定の由にて植付の場所相示され候間右苗木着の上は小生池上へ参り植付方取斗らひ可申候。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
129	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	35	5	4	1	通	墨書	封筒	一昨朝池上ニ参り桜樹植付方終了致候。星氏の靈も定めて満足の事と存じ候。
130	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	(35)	(6)	(29)	1	通	墨書	封筒	金二拾円須賀川駅長より落手致候。御蔭を以て無事盛岡より宮古に至る河川港湾の工合等ラリュ同行ニて検分致昨夜当地駅着仕候。
131	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	36	3	4	1	通	墨書	封筒	今回之総選挙も無事ニ相済ミ申候。種々ご心配被蒙候事と御厚く奉謝候…。
132	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	39	1	4	1	通(葉書)	墨書		十三四日上京前に閑暇これ有候はハ、御伺然るべく…。
133	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	39	11	15	1	通	墨書	封筒	陣野氏の件につき野木氏協議の事は如何のものにこれ有候や。陣野氏に於ては野木氏に抛らざる他の案もこれ有候や…。
134	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	42	2	8	1	通	墨書	封筒	過日上京の折は失礼致候。先日来種々御苦心の趣は詳かに拝察致居候も当方不得止事情のため其儘に相成居候次第…。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
135	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平	明治	42	11	30	1	通	墨書	封筒	大野平十殿出京につき、其地へ罷出兼候。五六日延引につき其の前にご面談の必要あらば恐縮ながら上京ねがう…。
136	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			4	15	1	通	墨書		頂き物の礼状。封筒なし。
137	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			5	19	1	通	墨書		先般御書面之有り候ことにつき問合せ。出来合のものは大概二百枚九十銭位のものにて上製にこれ無く、年末にならざれば別品も製作いたさず由、それにて間に合わせるか、或いは経師屋に卸し新調すべきか伺い。
138	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			7	30	1	通	墨書	封筒	昨日三春、二日には仙台来着のこと。拝借の分御返却申上候。
139	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			7	11	1	通	墨書	封筒	文雄上京の際の土産の礼。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
140	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			7	15	1	通	墨書	封筒	小針氏は余り野木氏ニ賛成ニも無之候様の御振りニ御座候。本日ハ有志者会合致石場会相開き将来の方針等相談度候反対の運動も中に機敏にて今日の会合ニハ数名の軟化されたるもの見受けられ候心外千万之事ニ御座候。名刺御送り申上候間可成御配付相願候。
141	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			8	22	1	通	墨書		御引受申上候書画之件ハ非常ニ為行候得共右ハ小生之知人ニ直接依頼候間又ハ永田町より書面之依頼為致…。
142	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			10	5	1	通	墨書	封筒	上京の折お待ち申し上げる。十三回忌は下館にて盛大に抛行、板垣伯其地御出張の事に被成候も準備間に合はず多分十日頃に被成可申存候…。
143	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			10	9	1	通	墨書		近況報告、生活困難のこと。
144	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			10	10	1	通	墨書	封筒	増税問合せの回答。
145	小針鎮平宛河野広体書簡	河野広体	小針鎮平			11	10	1	通	墨書		野木吉三郎上京につき尽力依頼。近況報告。一部剥れ。
146	小針鎮平宛河野元子書簡	河野元子	小針鎮平	大正	(2)	10	17	1	通	墨書	封筒	大角豆等の礼状。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
147	小針鎮平宛河野元子・広邦書簡	河野元子・広邦	小針鎮平			7	18	1	通	墨書		到着挨拶。121に同封。
148	小針鎮平宛河野築子カ書簡	河野築子カ	小針鎮平			10	12	1	通	墨書		初茸送付の礼。
149	小針鎮平宛小口富左右カ書簡	小口富左右	小針鎮平	明治	19	9	11	1	通	墨書		小針重雄死去につき悔状。
150	小針鎮平宛後藤新平書簡	後藤新平	小針鎮平	明治	27	12	8	1	通 (葉書)	活版		見舞いお礼。無罪判決につき報告。
151	真部喜一、小針鎮平宛琴田岩松書簡	琴田岩松	小針鎮平	[明治]	[19]			1	通	墨書		大審院ニ於テ判決セラレタル実ニ不当ナル判決ニシテ压制モ亦甚タント云ベシ…。
152	小針鎮平宛小西隼吉書簡	小西隼吉	小針鎮平	[明治]	18	10	15	1	通	墨書	封筒	
153	小針鎮平宛小林雅光書簡	小林雅光	小針鎮平	(明治)	(19)	9	22	1	通	墨書	封筒	上告棄却其刑を以て執行実に残念至極。重雄同類之御親兄弟御在京中御心配御察申上候。国元ハ無異ニ罷在候条御安心被下度。
154	小針鎮平宛小林吉次郎書簡	小林吉次郎	小針鎮平			8	2	1	通	墨書	封筒	新聞上ニテ披見スルニ上告ノナシタル段一先ハ安心仕候得共万一条理不相立節ハアイ訴トカ申上府ノ手續キモ有之段右等申上候迄ニモ無之候得共当地弁護ノ方へ得ト御協議ノ上法律上ニアルか限リハ御情々御尽シ…。
155	小針鎮平宛小林篤太郎書簡	小林篤太郎	小針鎮平	明治	39	1	(4)	1	通 (葉書)	墨書		年賀挨拶。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
156	小針鎮平宛小林富吉書簡	小林富吉	小針鎮平		26	10	11	1	通	墨書		御注文ノ絹地ハ京モノト 川又トハ非常ニ差違有之 候間川又ノ上モノヲ買入 差上候…。封筒とも装 丁。
157	小針鎮平宛小針きよ書簡	小針きよ	小針鎮平	(明治)	(19)	8	20	1	通	墨書	封筒	新聞送付の礼。近況報 告。
158	小針鎮平宛近藤徳次書簡	近藤徳次	小針鎮平	[明治]	[39]	10	22	1	通	墨書	封筒	今回帰省ニ就てハ屢々御 厄介御馳走様ニ相成御厚 情難有奉感謝候。…兼て 御依頼を受け御預り申置 候自由党史予約金五円 也。御申越之如く別紙為 替券にて封入差上候間御 落手可被下候。 書留。
159	小針鎮平宛近藤徳次書簡	近藤徳次	小針鎮平	(明治)	(40)	1	22	1	通	墨書	封筒	扱今回自由党史予約とし て金五円也御送附ニ相成 由正ニ御預り申候。直ニ 板垣伯家内担当者へ注文 致候間御了承被下度候。 小生トラホームの気味有 之来月頃須賀川町太田眼 科医之診察を受度考にて 帰省之心算ニ御座候。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
160	小針鎮平宛近藤徳次書簡	近藤徳次	小針鎮平	(大正)	(3)	4	18	1	通	墨書	封筒	過日議會奮闘之結果遂ニ山本内閣瓦解清浦超然内閣出現せんとせしも輿論之反対甚敷遂に流産再元老会議となり大命遂に政友会ニ反対する輿論の代表者たる大隈伯ニ下り今回吾人同志之内閣成立せしハ実ニ痛快之至ニ堪へざる処ニ御座候。此内閣の一員として先生之漏れたるニ就て御不審御思召さることハ独り福島県人のみならず天下先生を重んずるの人ハ同感と存候…。
161	小針鎮平宛近藤徳次書簡	近藤徳次	小針鎮平	(大正)	(5)	3	13	1	通	墨書	封筒	岡崎氏死去之通知主人ニも有之候。年来之御友人老公ニも定て御落胆し御事て御察申上候。
162	小針鎮平・文雄宛近藤徳次書簡	近藤徳次	小針鎮平	大正	(5)	10	15	1	通	墨書		転居通知。内閣引継の御新政党即憲政会の結党成立非常の人氣を以て迎へられ候今般ハ益同志の結合必要ニ御座候間益地方人心の強固を御計り被下度候。115に同封。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
163	小針鎮平宛近藤徳次書簡	近藤徳次	小針鎮平			5	1	1	通	墨書		近日臨時議會開会ニ相成候為め政府も種々多忙ニ御座候。閉会后ハ地方遊説も可然候事と存候。此暮れの議會ハ先づ解散ニ相可成事と存候。108に同封。
164	小針鎮平宛近藤徳次書簡	近藤徳次	小針鎮平			8	17	1	通	墨書	封筒	補欠として水野谷氏当選之段御同慶ニ奉存候。小野寺氏日下神奈川県鶴見町ノ会社ニ勤勞罷在候。上京之際伝言可仕候。
165	小針鎮平宛斉藤又郎書簡	斉藤又郎	小針鎮平	明治	19	8	15	1	通	墨書	封筒	却説御賢息重雄君御事夙に社会等の衰類と政治の不振とを憂ひられ憤然蹶起体を以而公衆の犠牲に供ひ永久の間終始一日の始にて東驅西驅殆んど尽さゝるなく御奔走相成候…。
166	真部喜市・小針鎮平・渡辺龍蔵宛斉藤又郎書簡	斉藤又郎	小針鎮平	(明治)	(19)	9	5	1	通	墨書	封筒	横山信六逝去につき悔やみ状。
167	真部喜一・池上新蔵・小針鎮平・渡辺龍蔵宛佐治與松、朽木幸平書簡	佐治與松・朽木幸平	小針鎮平	(明治)	(19)	10	7	1	通	墨書	封筒	尊報拝読。貴息諸君本月二日ヲ以テ裁判執行相成候趣御愁傷之段幾重ニモ奉恐察候。聊カ香奠ノ印迄ニ後詔之金員以郵送為替差上候。御受納被下候ハ々々本懐ノ至ニ御座候。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
168	小針鎮平宛渋谷業書簡	渋谷業	小針鎮平	[明治]	(36)	(1)		1	通 (葉書)	墨書		御老兄の通り福島とは存候へ共小生思惑等も有之当地ニ罷越候所果して好結果ニて御座候…。
169	真部喜一・小針鎮平・池上新蔵・琴田適窓・渡辺龍蔵宛杉浦吉封書簡	杉浦吉封	小針鎮平	(明治)	(19)	9	12	1	通	墨書	封筒	横山信六病死につき見舞い。養父死体之義につき栃木地方に埋葬のこと。
170	小針鎮平宛鈴木萬次郎書簡	鈴木萬次郎	小針鎮平	(明治)	(35)	6	7	1	通	墨書	封筒	中畑の事件ニて多分追々下向候事ニ相成候。賀藤へ拜趨の上御前ニ可申上候。将又今回の総選挙ニ就て過日須賀川公の真相並ニ小生の決心境遇等ニ就てハ愚父より申上候事ニ奉存候。
171	小針鎮平宛鈴木萬次郎書簡	鈴木萬次郎	小針鎮平	明治	41	2	6	1	通	墨書	封筒	御申越の伊藤公爵の揮毫の件ハ折角の御所望ニ候へ共中々以て先生容易ニ筆を執り不申候。今後よきおりも候ハ、永く心掛け居りて御求めニ応する覚悟ニ候へ共何時と申して御約束は仕り兼候。
172	小針鎮平宛鈴木萬次郎書簡	鈴木萬次郎	小針鎮平	明治	45	3	6	1	通	墨書	封筒	父俊安死去の際の弔詞および供物の礼。
173	小針鎮平・文雄宛鈴木萬次郎書簡	鈴木萬次郎	小針鎮平	大正	2	2	25	1	通	墨書	封筒	品物送付の礼状。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
174	小針鎮平宛鈴木萬次郎書簡	鈴木萬次郎	小針鎮平	大正	2	1	25	1	通	墨書	封筒	扱て新聞紙等にて中央政界之狀況御承知も可有之候へ共河野氏始め小生等も国民党を脱し目下同志之糾合中ニ御座候。桂公も愈よ従前之閥族にては天下の念を得る能ハざるを悟りて民間の志士ニも手を振り堂々打て出つるの決心ニ相成。大に面白き時代に相成候。
175	小針鎮平宛玉木正之書簡	玉木正之、大館集作、湯地定基	小針鎮平	大正	1	9	19	1	通	活版	封筒	乃木大将薨去及同夫人逝去ニ付弔辞礼状。
176	小針鎮平宛玉木正之、大館集作、湯地定基書簡	玉木正之	小針鎮平	(大正)	(2)	9	11	1	通	墨書	封筒	問合せの回答。旧新坂町乃木邸ニテハ東京市が主となりて行ふ祭典に御座候。小生の方にて行ふは親族として行ふ墓前祭の代りに青山斎場にて施行致候ものに御座候。
177	小針鎮平宛玉水嘉一書簡	玉水嘉一	小針鎮平	(明治)	(32)	9	22	1	通	墨書	封筒	加波山事件殉難志士故富松正安、保多駒吉、平尾八十吉の建碑式招待のこと。
178	小針鎮平宛玉水嘉一書簡	玉水嘉一	小針鎮平	(明治)	(34)	10	26	1	通	墨書	封筒	過日は一方ならざる御待遇ニ預り候段奉深謝候。御令嬢様よりも民権史代として金五円御渡し被下候ニ付御礼申上候。民権史上製壺部御送附申上候ニ付御落掌被成下度候。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
179	小針鎮平宛玉水嘉一書簡	玉水嘉一	小針鎮平	(明治)	(36)	(1)	26	1	通 (葉書)	墨書		慰史に写真挿入の件につき。右編纂は三四年二月中より材料蒐集の為運動ニ従事致候得共何分多額金円を費し出版費ニ困難を極め出版費補助中ニ有之候。貴下ニ於者応分の御補助被下度此段奉願上候。
180	小針鎮平・文雄宛玉水嘉一・常治書翰	玉水嘉一・常治	小針鎮平・文雄	大正	5	10	(29)	1	通	活版	封筒、加波山事件檄文(東陞民権史より抄録、活版)1枚	加波山殉難志士三十三回忌および政友故人三十有余名追悼大法会案内(11月5日午後1時より、下館町妙西寺にて)。
181	小針鎮平宛長尾永次書簡	長尾永次	小針鎮平	(明治)	(19)	7	12	1	通	墨書	封筒	見舞ヲ受ケン人々ノ名義ヲ以テ改メテ差入候テハ本人之思考ハ如何ニ有之候也。若シ到底宣告通ニ行ハルハモノト思ヒアキラメテ斯克見舞ヲ受ケン厚意ヲ知ラシムル為ナラン杯ノ考ヲ起シ大ニ落カヲ来サシムルカ如キニ至ラバ却而害ヲ醸スニアラサルカ…。 長尾永次ハ、小針鎮平又従兄弟。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
182	小針鎮平宛長尾永次書簡	長尾永次	小針鎮平	(明治)	(19)	7	26	1	通	墨書	封筒	御申越ノ埋葬云々諸氏トモ協議之上夫々御申証候処東京谷中墓地へ埋葬之義可然事ニ一同決定致候間左様御承行有之度…。
183	小針鎮平宛長尾永次書簡	長尾永次	小針鎮平	(明治)	(38)	(10)	(18)	1	通(葉書)	墨書		御話有之件ニ付尚御申越之趣了解仕候…。
184	小針鎮平宛長尾半次郎書簡	長尾半次郎	小針鎮平	(明治)	(19)	8	7	1	通	墨書	封筒	重雄へ御面接云々御申越ニ付不図も一同本人エ面接致候心持ニテ且ツ喜び且ツ愁傷之至リニ御座候…。
185	小針鎮平宛長村小太郎カ書簡	長村小太郎カ	小針鎮平			8	29	1	通	墨書		交通遮断解消について。
186	小針鎮平宛野木善四郎書簡	野木善四郎	小針鎮平	[明治]	[19]	8	26	1	通	墨書		新聞拝見仕候処予て上告成され候事件も棄却の由遺憾。目今悪疫流行の為差入物等も御差止相成候趣伝承仕候。コレラ流行のこと。205に同封。
187	小針鎮平宛芳賀宗三郎書簡	芳賀宗三郎	小針鎮平	明治	19	9	30	1	通	墨書	封筒	小針重雄悔やみ状。
188	小針鎮平宛半沢二郎書簡	半沢二郎	小針鎮平			8	19	1	通	墨書	封筒 (小針鎮平宛芝田清蔵 明治19年1月14日消印)	陳者曾テ相待居候大審院上告も遂ニ無其功棄却相成候旨実ニ残念之至リニシテ一派氣落仕候。…依テ此上者実行之日ヲ待之外ナシ。他ニ致方モ無之候得共兼テ御申越も有之候通今一度之面接ヲ御求メ被成候様致度然ル后本人之物情ヲ承リ度待上げ申候。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
189	小針鎮平宛深川与平書簡	深川与平	小針鎮平	明治	19	7	16	1	通	墨書	封筒	書簡、封筒とも一部欠損。
190	小針鎮平宛星家葬儀係書簡	星家葬儀係	小針鎮平			6	25	1	通	墨書		仏像受像について。
191	小針鎮平宛星都奈子書簡	星都奈子	小針鎮平	(明治)	(34)	9	11	1	通	墨書	封筒	御尊息様出京被遊候由相伺、就テは河野様迄申上拙宅へ一寸御立寄可被下候様御願上候…。
192	小針鎮平宛星都奈子書簡	星都奈子	小針鎮平	(大正)	(1)	(9)	(18)	1	通 (葉書)	墨書		初茸送付の礼状。
193	小針鎮平宛星都奈子書簡	星都奈	小針鎮平			9	12	1	通	墨書		掛軸、鶏卵送付の礼。別封子包に亡夫平常着送付のこと。
194	小針鎮平宛星亨書簡	星亨	小針鎮平	明治	(24)	8	15	1	通 (葉書)	墨書		品物の礼状。
195	小針鎮平宛星光書簡	星光	小針鎮平	(明治)	(38)	(9)	(30)	1	通 (葉書)	墨書		桜送付の礼状。早速亡父亨の墓前へ植込み申候。
196	小針鎮平宛星光書簡	星光	小針鎮平	(明治)	(43)	9	28	1	通 (葉書)	墨書		初茸送付の礼状。
197	小針鎮平宛星光書簡	星光	小針鎮平	(大正)	3	10	24	1	通 (葉書)	墨書		柿送付の礼状。
198	小針〔鎮平〕宛松原辰太郎書簡	松原辰太郎	小針鎮平			11	18	1	通	墨書		中畑村被告事件其後野木君ヨリノ紹介モ有之且ツ此程福島湊君ヨリノ来書モ有之湊君ト共同代理受任之上可及丈カ尽力可仕候…。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
199	真部喜一・小針鎮平・渡辺龍蔵宛松山重義書簡	松山重義	小針鎮平			10	3	1	通	墨書	封筒	態々御報知被下拝見仕候。誠ニ何トモ申上様も無之次第御愁傷之事さぞやと奉察候。直ニ拝趨存分之御手伝も可仕筈之処予てより之少々不快候。何分罷出兼候ニ付愚甥久松貞明を差上候間存分之御用も有之候ハ、御使ひ被下成奉願上候…。
200	小針鎮平宛真部喜一書簡	真部喜一	小針鎮平	明治	26	1	1	1	通(葉書)	墨書		年賀葉書。真部喜一は、三浦文次の実父。
201	小針鎮平宛真部喜一書簡	真部喜一	小針鎮平		35	9	22	1	通	墨書	封筒	扱十七年ト申ニ相成御熟得之御書面被下心ハヤレト思立斗ニ候。…自身ニ致中々年ヲ重ね今日之処御尊書拝見之日ヨリ彼是ト考ヘ申候得者安事重リ何トモ遠く出ル事ノ決心不相叶如何千万此事ニ候。御出京之砌リハ河野君ヘモ何分宜敷…。
202	小針鎮平宛三浦・小西書簡	三浦・小西	小針鎮平					1	通(葉書)	墨書		年賀状
203	小針鎮平宛三浦重照書簡	三浦重照(事務員)	小針鎮平(副組合長)			2	26	1	通	墨書		当組合長大谷五平死去につき弔旗贈呈につき伺い。
204	小針鎮平宛三浦六郎書簡	三浦六郎	小針鎮平	(明治)	19	11	6	1	通	墨書	封筒	御令息罪人となるにつき見舞い。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
205	小針鎮平宛水野谷兵庫書簡	水野谷兵庫	小針鎮平	[明治]	19	8	25	1	通	墨書	封筒 (水野谷兵庫・野木善四郎)	宇内ノ早魃ニテ悪疫蔓延、尊家御一族様御安全ノ為在候ニ付御安神のこと。新聞中ニ御尊公及び三浦文次実家宛の書簡拝謁、感涙のこと。
206	小針〔鎮平〕宛三田隆哉書簡	三田隆哉	小針鎮平			3	20	1	通	墨書		昨夜者甚御無礼千万奉拝謝候、依過日中御依頼相成候認物差出候間御一箋被成下度候…。
207	琴田適窓・小針鎮平・真部喜一・池上新蔵宛三輪正勝・佐久間昌熾書簡	三輪正勝・佐久間昌熾	小針鎮平	[明治]	[19]	8	9	1	通	墨書		拝啓寸暑之候愈御多祥奉欣賀候、扱其後ハ意外之御疎遠御仁免被降下候、御出發後永々之御帰京御困難之義唯奉遠察候、今般之宣告ニ就テハ誰ナリ直チニ出京可致之处不得其意残念之次第ニ御座候…。
208	真部喜一・小針鎮平・琴田適窓・池上新蔵宛三輪亮貞書簡	三輪亮貞	小針鎮平	明治	19	8	19	1	通	墨書	封筒	加波山諸士量刑確定につき見舞い。別紙郵便為替送付のこと。
209	真部喜一・小針陳平宛三輪亮貞書簡	三輪亮貞	小針鎮平	明治	19	10	6	1	通	墨書	封筒	三浦小針琴田三名刑死につき御悔み。別紙郵便為替切符寸志を霊前へ供え度宜敷お取計らひのこと。
210	小針鎮平宛持田若佐書簡	持田若佐	小針鎮平	明治	19	9	11	1	通	墨書	封筒	重雄死刑確定に付見舞い。
211	小針鎮平宛森嘉種書簡	森嘉種	小針鎮平	明治	36	5	30	1	通	墨書		御令息文雄君入学につき。封筒とも装丁。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
212	小針鎮平宛森嘉種書簡	森嘉種	小針鎮平	明治	38	10	18	1	通	墨書	封筒、 郵便事 故通知 1枚	石川義塾において文雄暴 行を受けたる件につき。
213	小針鎮平宛門奈茂次郎・鯉沼九 八郎書簡	門奈茂次郎・ 鯉沼九八郎	小針鎮平	明治	26	4	18	1	通	墨書		赦免帰郷につき報告。参 館拜謁の処目下監視中 にて旅行手続甚た困難不 悪御承引被下度…。
214	小針鎮平・文雄宛門奈茂次郎書 簡	門奈茂次郎	小針鎮 平・文雄	[大正]	(4)	10	4	1	通	墨書	封筒	泉崎石鹼石実地調査の結 果など。
215	小針鎮平宛門奈茂次郎書簡	門奈茂次郎	小針鎮平			8	28	1	通	墨書		赤痢病流行につき伺い。
216	真部喜一・小針鎮平・池上新蔵 宛門奈龍太郎書簡	門奈龍太郎	小針鎮平	[明治]	19	10	7	1	通	墨書	封筒	同十二日栃木旭町善福寺 埋葬、十七日追悼会催す こと。
217	小針鎮平宛矢部三次郎書簡	矢部三次郎	小針鎮平	[明治]	(19)	8	26	1	通	墨書	封筒	御令息君外三浦氏ノ書翰 推察申上候。生等此地方 ニアリテハーノ手段も無 之此上ハ執行ヲ待ツノ一 足トナリタル…。
218	小針鎮平宛矢部重高書簡	矢部重高	小針鎮平	[明治]	(18)	9	5	1	通	墨書	封筒	書翰拝見益御勝常奉賀 候、御出京之事ハ更ニ存 不申御書中ニテ始テ御承 知唯御卒勞之義と奉察 候、近来東京新聞ヲ見不 申特に福島新聞ノミ購求 候より京地之事ハ甚疎遠 之情ト成シ申候…。
219	小針鎮平宛矢部重高書簡	矢部重高	小針鎮平	[明治]	[19]	10	3	1	通	墨書	封筒	二日刑執行につき見舞 い。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
220	小針鎮平宛矢部重高書簡	矢部重高	小針鎮平	[明治]	(28)	10	20	1	通	墨書		初茸送付の礼。封筒とも装丁。
221	[小針)陳平宛 [矢部] 重高書簡	矢部重高	小針鎮平			5	9	1	通	墨書		老母失礼為之処茄子等被下且御招被下種々御饗応被下候趣先刻帰宅拜諾有之…。
222	小針鎮平宛矢部重高書簡	矢部重高	小針鎮平			5	19	1	通	墨書		謹書昨夕拝見仕候、来ル廿日人力車ニテご出張之よし会議通りよりハ小田川より大和田公田野と掛り御出し方大ニよろし…。封筒とも装丁。
223	小針鎮平宛矢部重高書簡	矢部重高	小針鎮平			12	4	1	通	墨書		岩瀬石川或換付来ル廿日頃請取渡候以下ニ付打合傍当県官員磐前江出張相成申候…。封筒とも装丁。
224	小針 [鎮平] 宛山川書簡	山川	小針鎮平	[明治]	[33]	3	19	1	通	墨書		李氏文墨会行えずとのこと、ほか。
225	小針鎮平宛吉田稔書簡	吉田稔	小針鎮平	(明治)	19	3	14	1	通	墨書	封筒	各戸長転任についてなど。
226	小針鎮平宛米橋則巳書簡	米橋則巳	小針鎮平		25	6	15	1	通	墨書		然レバ図面之義依頼之御書面之趣委細承知仕候…。封筒とも装丁。
227	真部喜一・小針鎮平・池上新蔵・琴田適窓宛渡辺八三六書簡	渡辺八三六	小針鎮平	(明治)	19	7	31	1	通	墨書	封筒	依テ乍聊同志申合せ金五円加藤氏へ郵送致し候条御落手費用の一端ニ御充て被下候ハ、大幸…。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
228	真部喜一・小針鎮平・池上新蔵・琴田適窓宛渡辺八三六書簡	渡辺八三六	小針鎮平	[明治]	19	7	31	1	通	墨書	封筒(加藤平四郎宛)	死刑宣告新聞紙上ニ拝見、ご助力仕りたく金五円郵送のこと。
229	小針鎮平宛渡辺龍蔵書簡	渡辺龍蔵	小針鎮平	[明治]	31	1	7	1	通	墨書		小針セイ死去につき悔状。封筒とも装丁。
230	小針鎮平宛治次書簡	治次	小針鎮平			7	15	1	通	墨書	領徳碑 函(墨書) 1枚	碑文揮毫を依頼した西氏への謝礼金について。
231	小針鎮平宛書簡(封筒)		小針鎮平	[明治]	(19)	(7)	(29)	1	通	墨書		封筒(東京監獄石川島分署)のみ。「消毒済」とあり。
232	小針鎮平宛書簡(封筒)		小針鎮平	[明治]	19	7	20	1	通	墨書		封筒(東京監獄本署)のみ。
233	小針鎮平宛書簡(封筒)		小針鎮平		11	2	7	1	通	墨書		封筒のみ。
234	小針鎮平宛電報		小針鎮平			12	27	1	状			電報送達紙。「ヤトアテフミヤツタ/チウイセヨ」とあり。
<b>3. 第三者間</b>												
235-1	大高末時・佐藤宗松宛浅井為作書簡	浅井為作	大高末時・佐藤宗松	明治	18	1	26	1	通	墨書		金壹円差入願。東京鍛冶橋監獄署在監人書信紙。92に同封。
235-2	[通信聞届書]	鍛冶橋監獄分署	大高末時	明治	18	1	28	1	状	活版・墨書		在監人浅井為作。92に同封。
236	真部喜一宛安瀬敬蔵書簡	安瀬敬蔵	真部喜一	明治	19	10	14	1	通	墨書	封筒	過日処刑に付見舞い。
237	木島宛〔大木〕十扇カ書簡	大木十扇カ	木島			11	18	1	通	墨書		雉59羽受取のこと。岩瀬御猟場関係。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
238	木島宛〔大木〕十扇カ書簡	大木十扇カ	木島			11	21	1	通	墨書		明廿一日伊達殿松平殿当地へ御越しにつき。岩瀬御獵場関係。
239	小針たか子宛河野広体書簡	河野広体	小針たか子	明治	40	12	31	1	通	墨書	封筒	近況報告。長尾氏へ同封返書を渡すよう依頼。
240	小針文雄・たか子宛河野広体書簡	河野広体	小針文雄・たか子	明治	41	7	8	1	通	墨書	封筒	御書面拝読。徴兵不合格却って幸福に候。書物一冊送り候。近日中其地に罷出可申候。京橋へ移転挨拶。
241	小針たか子宛河野広体書簡	河野広体	小針たか子	明治	42	5	24	1	通	墨書	封筒	文雄君へ書面差し上候序を以て相認申候。
242-1	小針たか子宛河野広体書簡	河野広体	小針たか子	明治	42	7	2	1	通	墨書	封筒	先般来非常に多忙を極め居四五日前より発熱三十九度以上にて伏臥致居候今朝当りは平熱に相成候間両三日中には全快可致候。右の趣書中長尾氏へハ御了解可被致候。242-2を同封。
242-2	小針たか子宛河野広体書簡	河野広体	小針たか子	明治	42	7	10	1	通	墨書		過日御上京中ハ失礼候。其際御話致候通りの小生の事情ニ有之。他ニ考へとても相付き不申候。此事の結果ハ如何ニ相成るべきかハ今日より深く覚悟致候…。242-1に同封。
243	小針文雄宛河野広体書簡	河野広体	小針文雄	明治	42	12	19	1	通	墨書	封筒	品物の礼状。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
244	長尾半次郎宛河野広体	河野広体	長尾半次郎	明治	42	12	31	1	通	墨書	封筒	御書中の件に付てハ小針老人御上京御面談の際も有之。本人よりハ数度の書面ニテ将来の事を迫られ候。小生目下の境遇本人引取り方実行致兼候始末にて…。
245	新井勢五郎宛河野広体書簡	河野広体	新井勢五郎			6	6	1	通	墨書		礼状。一週間ほど朝鮮へ滞在のこと。
246	御令夫人様宛こと書簡	こと	御令夫人			5	14	1	通	墨書		こんにちは御嬢様御婚礼御ひろうのよし誠に御目出度存じ候…。
247	琴田母宛琴田岩松書簡	琴田岩松	琴田御母上	明治	19	8	6	1	通	墨書		扱私事も去月三日東京重罪方裁所ニ於テ言渡ニ相成候処不服の廉有之只今大審院へ上告仕居候、併シ近々の内判決ニ相成候上御処刑の事と日ニ相待居候…。
248	渡辺龍蔵宛琴田適窓書簡	琴田適窓	渡辺龍蔵	(明治)	(19)	10	7	1	通(葉書)	墨書		加波山事件諸士等総本月二日死別相成候。御尽力お礼のこと。
249	小針宛矢部書簡	小針	矢部	[明治]		10	31	1	通	墨書		拝啓小生義去廿九日福島行之見込にて国川迄出張候処至急宇都宮迄用事相成…。
250	会田宛小針書簡	小針	会田				16	1	通	墨書	封筒	横幅返却願ひ。七ツ目懸之義御奮発次第御譲り申し上ぐべきにつき貴君の御見込相伺ひ。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
251	内藤閣下宛小針文雄書簡(草稿)	小針文雄	内藤閣下	明治	43	2	21	1	通	墨書		衆議院における演説についての礼状。3枚のうち後半2枚は同内容のもの。内藤魯一宛、草稿カ。
252	小針文雄宛近藤徳次書簡	近藤徳次	小針文雄	(大正)	(6)	9	23	1	通	墨書	封筒	年賀状名簿中或ハ不在之方も可有之又必要之人も可有之候。又必要之有力家ニ漏れ居も可有之と存候間別封ニて貴郡之分差上候間御序之節白河之堀川白瀬両氏川瀬氏等へ御相談之上御取捨被成下度御願上候。
253	小針文雄宛〔近藤〕徳治書簡	〔近藤〕徳次	小針文雄	(大正)	(6)	10	31	1	通	墨書	封筒	品物送付の礼状。通達会社の不親切により品物受取が送れ御厚志を無駄にして残念。封筒は小針鎮平宛河野広中差出(大正6年11月1日付)。
254	渡辺龍蔵宛佐久間昌熾書簡	佐久間昌熾(マサタカ)	渡辺龍蔵			8	29	1	通	墨書		去る十七日送金の電報了承ご承知ノ通り各自疲弊ノ場合漸ク十年なり調金相成候に付郵便為替にて御回送に及び候…。
255	有儀宛壯一書簡	壯一	有儀			3	31	1	通	墨書		俳句六首。
256	加藤平四郎宛田口静之助・田口高之助・平山喜七書簡	田口静之助	加藤平四郎	(明治)	(19)	8	24	1	通	墨書	封筒	加波山事件につき寄付金送付について。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
257	磯山清兵衛宛内藤魯一書簡	内藤魯一	磯山清兵衛	明治	18	3	23	1	通	墨書		自分事件去る十六日予審終結に付弁護人依頼之儀など。東京鍛冶橋監獄署在監人書信紙。193-1に同封。
258	芳賀真之介宛芳賀甫三郎書簡	芳賀甫三郎	芳賀真之介					1	通	墨書		
259	渡辺龍蔵宛春木文作書簡	春木文作	渡辺龍蔵	(明治)	(19)	9	6	1	通	墨書	封筒 (渡辺龍蔵宛五十嵐武彦)	加波山事件関係者の情報、三浦文次へ金員送与せる人名取調のことなど。
260	渡辺龍蔵宛深沢安次書簡	深沢安次	渡辺龍蔵	(明治)	(19)	10	3	1	通	墨書	封筒	加波山事件死刑執行につき悔やみ。県議会選挙のこと。
261	渡辺龍蔵宛深沢安次書簡	深沢安次	渡辺龍蔵	(明治)	19	9	8	1	通	墨書	封筒	横山氏事件何共悲愴之至ニ御座候。金子回送遅延の段御寛恕被下。荻宿氏目下滞在中、併し要事済次第両三日中には帰村のこと。履歴取調は目下着手中。
262	星都奈書簡	星都奈				10	17	1	通	墨書		昨日中島氏及板倉氏当家ニ参り彼之檢(ママ)金之働之儀篤と細君方ニ御任しいたし候丈右当家之細君からにも猶右儀勘考之上私方迄御返事有之との御答ニ付其俣立帰申候間此段左様承知被成下度…。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
263	真部喜一宛三浦二郎書簡	三浦二郎	真部喜一			8	15	1	通	墨書		本月十日午前七時御発シノ御書面今日寺内ヨリ御廻被下方サニ奉拝見候。不日俸ニ御面会被下候ニ付テハ御介写真尤モ御急用ト被考候ニ付不取敢差上申候。
264	渡辺龍蔵宛三輪正勝書簡	三輪正勝	渡辺龍蔵	(明治)	(19)	8	24	1	通	墨書	封筒	金員送付について。松浦秀雄について。
265	琴田適窓宛三輪正勝・佐久間昌熾書簡	三輪正勝・佐久間昌熾	琴田適窓	[明治]	[18~19]	7	22	1	通	墨書		御拝書拝誦、扱六名之公判未だ開廷無之由実以而御心痛之御事与恐察仕候…。
266	真部喜一宛三輪亮貞書簡	三輪亮貞	真部喜一	明治	19	8	4	1	通	墨書	封筒	本月近日ヲ以テ大審院ニ決して三浦様外御連中様も御判ニも相成候…。
267	加藤平四郎宛森深蔵・岸音次郎・茂木七九郎書簡	森坂深蔵・岸音次郎・茂木七九郎	加藤平四郎	明治	19	8	23	1	通	墨書	封筒	加波山事件処刑せされ方につき費用多きを用すこと承知。有隣社にて義金を募る事六ヶ敷。情意斗に金五銭総て差置かれ候間君之御深慮以て然るべく取斗下さるべく候…。「書留」とあり。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
268	河野御奥様宛安川婉書簡	安川婉	河野御奥様			5	13	1	通	墨書		扱過日ハ御丁寧に御案内ニ預リ誠ニ痛入申候。是非とも参上致すべきの処先日来主人事帰国致し只今留守ニ御座候其上私事も此頃不快ニ御座候故参上致し兼候へバ失礼ながら書面を以て御断り申上候。封筒とも装丁。
269	小針宛矢部書簡	矢部	小針			12	19	1	通	墨書	封筒	母上様御懐妊について。
270	真部喜一宛山田寛次郎書簡	山田寛次郎	真部喜一	(明治)	(19)	9	8	1	通	墨書	封筒	過日司法省ヨリ死刑諸士ノ実家へ御達ノ由アリ。刑執行後死体等御下付相成ラサル趣キ厳達。且ツ埋葬等モ行ヲ赦ササルトノ御達ト迂生聞クヤ否誠ニ嘆息…。会津地方ノ困却ハ我県地に於テ第一等ノ貧ヲ極めメ前後左右少しモ動ク事豈成サルハ遺憾言語不堪ヘサル場合ナレバ何卒志士ノ情ニアラザルヲ御諒察奉願候也。
271	小針文雄宛吉田実書簡	吉田実	小針文雄		3	10	14	1	通	墨書	封筒	浅崎喜志氏訪問、拙者の意を打明け以後の方針を御願申…。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
272	真部喜一宛渡辺角蔵書簡	渡辺角蔵	真部喜一	(明治)	(19)	8	15	1	通	墨書	封筒	諸上告一件モ愈ニ棄断トハ実ニ遺憾千万之事ニ御座候。此上ハ最早千幾輿論ノ判決ヲ待ツヨリ外無之御座候へ共御落胆ニ有之ベク候へ共今更如何とも致候無之居ニ付只後事ヲ御形付希被成候方專一ト奉存候。
273	加藤平四郎宛渡辺八三六書簡	渡辺八三六	加藤平四郎	明治	19	7	31	1	通	墨書		拝啓陳ハ酷暑殊ニ悪疫流行之折柄ニ候処益御隆昌奉拝賀候、加波山事件ニ付ても県下之同志数名各々在監いたし就而ハ百般御配慮を蒙り難有奉万謝候…。
274	三浦小助・池上新蔵宛書簡		三浦小助・池上新蔵	[明治]	[35~36]			1	通	墨書		扱今回板垣翁ヲ始河野君其他諸君等發起ノ係へ製本別紙趣意書之通り東陸民権史ナル冊子発行ニ付予約募集之儀拙者方へ申来候…。
275	[書簡]					2	5	1	通	墨書		拝啓今回加波山事件其他各地事変ニ至ル迄玉水君及渋谷君奇行ノ冊子編纂ニ付非常ノ尽力ノ結果不日製本着手ノ旨…。 下館活版所用箋使用。宛先差出不明。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
276	カノウヒロミ宛電報		カノウヒロミ			6	15	1	通			電報送達紙。「キミカイレバキマルマチスへ」とあり。
277	〔河原〕有儀宛書簡		〔河原〕有儀			6	23	1	通	墨書		筑波日光旅行。漢詩。
278	〔断簡〕							1	状	墨書		後欠。
279	〔書簡〕							1	通	活版		下女紹介の件について。虫食い破れあり。
<b>Ⅱ 書類の部</b>												
280	明治十一年一月三十一日 旧暦十年十二月廿九日標 祝礼受納簿 小張重雄			明治	11	1	31	1	綴	墨書		横帳。
281	明治十四丁巳年 祝示受納簿 第二月十四日午後五時生 多加			明治	14	2	14	1	綴	墨書		横帳。
282	日誌〔明治17年9月27日～明治19年10月14日〕	小針鎮平(福島県西白河郡中畑新田村字西浦九十四番地平民、東京浅草区新福井町三番地真部喜一方止宿)		明治	17	9	27	1	綴	墨書		横半帳。
283	〔記 田地ニ関スル諸費及諸夫役等〕	小針鎮平	世話係	明治	18	11	1	1	状	墨書		田地ニ関スル諸費及諸夫役等其村々相勤可申候ハ勿論是迄該地ニ関スル不勤アラハ是に被勤可申候…。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
284	東京入費調 明治十八年八月廿六日 日誌	小針鎮平(福島県磐城国西白河郡中畑新田村字西浦九十四番地)		明治	18	8	26	1	綴	墨書		横半帳。金銭出納帳。
285	[日記 明治19年10月1~8日]	[小針鎮平]		[明治]	[19]	10	1~8	1	状	墨書		死刑執行前日から埋葬までの日記。写シカ。
286	加波山諸士の二七日ニ墓参して	自新居士		明治	19	10	15	1	状	墨書		和歌。
287	小針重雄君伝 [草稿]	空外仙史(撰)		明治	21	2		1	状	墨書		
288	小針重雄君伝 [草稿]			[明治]	[21]	[2]		1	綴	墨書		草稿。朱書修正あり。
289	[萱山登入之件]	別府若磨(警補)	小針清雄ほか26人宛	明治	22	5	4	1	状	墨書		「矢令第九〇九号」「福島県西白河郡矢吹分署」印、福島県西白河郡白河警察矢吹分署罫紙。
290	自由党総裁板垣君肖像	田中福馬(発行兼印刷者)、岡村政子(画)		明治	24	6	23	1	状	木版		
291	[東陞民権史予約金受領書]	養勇館(渋谷業・小針陳平)		明治	30			20	状	活版		石井要之助、佐久間平三郎、芳賀勇蔵宛各1枚(うち石井宛は控のみ)、17枚未使用。渋谷業は養勇館派出員、小針鎮平は代理人。
292	明治三十五年旧十月十日 故父小針彦六三十三年回忌 男小張重雄十七年回忌弔祭帳	小針鎮平		明治	35		[11][9]	1	綴	墨書		横帳。「施主小針鎮平」とあり。作成年月日は旧暦を新暦に変換。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
293	〔東陸民権史広告チラシ〕	玉水嘉一		明治	35			1	状	活版		出版趣意書、目次など。
294	〔東陸民権史代金受領書〕	玉水嘉一		明治	36			9	状	活版		小泉辰吉宛1枚、8枚未使用。
295	〔加波山事件殉難志士追悼会發起人写真〕			明治	41	3	21	1	枚			台紙貼り付け。松崎精華堂製。裏面に「干時明治四十一年三月二十一日東京芝区愛宕町青松寺ニ於テ二十三回忌加波山事件殉難志士追悼会ニ際シ逢起者人名写真」とあり。
296	自由党歴史概要			〔明治〕	〔41〕			1	冊	活版		表紙に「右は加波山殉難志士追悼会に於て内藤魯一の為したる演説并に板垣伯の演説筆記及び河野広中君の挨拶」とあり。朱書き込みあり。
297	建碑有志人名帳			明治	43	10		1	綴	墨書		
298-1	自由党史申込書			明治	43	5	11	1	枚	活版	封筒 (小針鎮平宛五車楼)	未使用。
298-2	自由党史広告			〔明治〕	〔43〕			1	状	活版		青刷。198-1と同封。
299	小包送票(乙)			明治	43	6	15	1	状	活版、 墨書		759号。矢吹局(配達)下谷上根岸局(引受)。切手貼付。
300	大正拾年一月元旦 年賀郵便発信録	小針武雄		大正	10	1	1	1	綴	墨書		横半帳。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料番号	標題	作成者(発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
301	大正拾壹年元旦 年賀状発信録	小針家		大正	11	1	1	1	綴	墨書		横半帳。
302	大正十四年一月 大正十五年一月 年賀状発受信	小針酒造店小針武雄		大正	14~15	1		1	綴	墨書		横半帳。
303	立憲同志会宣言書	桂太郎(立憲同志会創立委員長)		大正	2	2		1	通	活版	封筒(小針鎮平宛河野広中)	
304	[郵便配達記録]				19	3	16	1	状	墨書・活版		
305	[封筒]	玉水嘉一				2	13	1	枚	墨書		封筒のみ。宛先不明。封筒表に「業務用書類」とあり。47、48、75、81、150、168、202、274、275、291、293、294、306、307、314、319、320、325を封入
306	[書上 一金拾五円六十銭(三十六年一月七日預り)]							1	状	ペン		福島県国民青年学校公用罫紙。
307	[書付]							1	綴	墨書	封筒(近藤徳次宛小針鎮平、明治40年11月10日付)	紐綴じ。308-2、308-3を同封。
308-1	[口代概略、領徳之碑文案]							1	状	墨書		308-1と同封。

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
308-2	〔小針鎮平功績〕							1	綴	墨書		紐綴り。
308-3	〔領徳之碑文案〕							1	状	鉛筆・ ペン		写しか。
309	〔極上 三盆白〕							1	状	墨書		308-3と同封。
310	〔琴田岩松作漢詩写〕							1	状	墨書		明治19年10月2日付。
311	小針重雄氏							1	状	墨書		封筒表面の上下左右を裁断したもの。小針鎮平宛。
312	〔小針重雄遺書写〕							1	状	墨書		陸奥安積の郷笹川村に住…。詩の書付。
313	〔小針重雄遺髪埋葬につき建碑〕							1	綴	墨書		東陸民権史代金受取証
314	〔状〕							1	状	墨書		
315	〔相馬小高神社神祭図〕							1	状	ペン		罨紙。手紙の文面を途中まで写している。
316	〔封筒断片〕							1	状	墨書		写し。明治16年9月作、辞世各一編。
317	〔婦人会解散挨拶〕							1	状	墨書		碑文の原稿カ。「祭主小針鎮平」とあり。
318	〔和歌書付〕							1	通	活版		野馬懸祭、野場追祭、宵乗祭の図。
319	福第弐号 領収証用紙	養勇館						1	状	活版		

加波山事件関係資料(所蔵)目録

資料 番号	標題	作成者 (発信)	宛先	元号	年	月	日	員数	形態	記述	附録	備考
320	預金定納通 寄宿会	小針文雄						1	通	墨書		
<b>Ⅲその他</b>												
321	明治十七年九月より 小針重雄 一件袋							1	状	墨書		包紙。中身は不明。裏面に「琴田岩松、天野市太郎、杉浦吉福、河野広体、山口守太郎、草柳作馬」とあり。
322	明治十九年三月 小針重雄一件							1	状	墨書		包紙。中身は不明。表面に「小針陳平」、裏面に「田倉伝右衛門、高野全房、竹内宮次郎」とあり。
323	〔河野広中名刺〕							4	枚	活版		一部破れ。
324	〔小針鎮平名刺〕							1	枚	活版		
325	〔渋谷業名刺〕							2	枚	活版		1枚には裏面に鉛筆書住所あり。
326	〔菓子箱〕							1	点			風月堂木製菓子箱。書簡類を封入。